



2024年12月18日

各 位

会 社 名 株式会社アストロスケールホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 岡田 光信
(コード: 186A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役兼 CFO 松山 宜弘
(TEL. 03-3626-0085)

ISSA-J1に係るフェーズ2への移行決定に関するお知らせ

当社の日本連結子会社である株式会社アストロスケールの ISSA ミッションである ISSA-J1 につきまして、フェーズ1のステージゲート審査の結果、本日、文部科学省よりフェーズ2への移行決定が発表されましたことをご知らせいたします。

ISSA-J1は、大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッションであり、2023年9月、株式会社アストロスケールは文部科学省の「SBIR 制度」(革新的なスタートアップ等による研究成果を社会実装し、イノベーション創出を促進する制度)における宇宙分野のテーマ「スペースデブリ低減に必要な技術開発・実証」において、研究開発課題「軌道上の衛星等除去技術・システムの開発・実証」に採択されました(補助金交付総額は最大120億円)。

本プロジェクトは3つの事業フェーズに分けられており、事業期間は2028年3月までを予定しております。フェーズ1では、当初予定していたスケジュール通り、フェーズ2以降に向けた準備段階となる基本設計審査(PDR)を実施し完了いたしました。フェーズ2では、詳細設計や衛星組立、地上試験、運用準備等を予定しております。

1. フェーズ2の概要(フェーズ1のステージゲート審査結果)

フェーズ2事業期間 : 2026年12月末まで(予定)
フェーズ2交付額上限 : 63.1億円

2. 今後の見通し

本件の影響は、2025年4月期通期の連結業績予想に含めております。本発表を踏まえて、フェーズ2に係る交付申請書を速やかに提出いたします。その後、交付決定通知書を受領いたしましたら、速やかに適時開示を予定しております。

以上